

朝日大学科目等履修生募集要項 (2020年度春季)

法 学 部 法 学 科
経 営 学 部 経 営 学 科
大 学 院 法 学 研 究 科
大 学 院 経 営 学 研 究 科
教 職 課 程

朝日大学科目等履修生募集要項

(2020 年度春季)

朝日大学では、開かれた大学として、地域社会に高等教育の機会を広く提供し、生涯学習に対する社会のニーズの拡大に応えるとともに、他の教育機関の学生の多様な学修意欲に応えるために、社会人など本大学の学生以外の人々が本大学の開設する授業科目の一部を履修し、単位を修得することができる「科目等履修生」制度を実施しています。

なお、短期大学や高等専門学校を卒業した人などが、大学において、「科目等履修生」として一定の期間系統的な学修を行い、必要な単位を修得し、その結果をもって「学位授与機構」に所定の申請をし、その審査及び試験に合格すれば、「学士」の学位を取得することができます。

1. 募集人員

学 部 等	募集人員
法学部法学科	20 名
経営学部経営学科	20 名
大学院法学研究科	若干名
大学院経営学研究科	若干名
教職課程	若干名

2. 入学の時期

2020 年 4 月

3. 出願資格

(1) 法学部法学科及び経営学部経営学科の授業科目を履修することができる人は、次のいずれかに該当する人（2020 年 3 月までにこれに該当する見込みの人を含む。）とします。

- ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- ② 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。）
- ③ 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- ④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- ⑤ 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- ⑥ 文部科学大臣の指定した者

- ⑦ 大学入学資格検定規程により文部科学大臣の行う大学入学資格検定に合格した者
 - ⑧ 高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者
 - ⑨ 本大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18 歳に達したもの
- (2) 大学院法学研究科及び大学院経営学研究科の授業科目を履修することができる人は、次のいずれかに該当する人（2020 年 3 月までにこれに該当する見込みの人を含む。）とします。
- ① 学校教育法第 83 条に定める大学を卒業した者
 - ② 学校教育法第 104 条第 4 項の規定により学士の学位を授与された者
 - ③ 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者
 - ④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者
 - ⑤ 日本国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
 - ⑥ 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者
 - ⑦ 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - ⑧ 文部科学大臣の指定した者
 - ⑨ 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時において 22 歳に達したもの
 - ⑩ その他本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
- (3) 教職課程の授業科目を履修することができる人は、教育職員免許状の取得に必要な単位の修得を目的とする者で、次のいずれかに該当する人としてします。
- ① 学士の学位を有する者又は 2020 年 3 月までに学士の学位を授与される見込みの者
 - ② 中学校教諭又は高等学校教諭の普通免許状を有する者
 - ③ 教育職員免許法施行規則第 66 条の 4 の規定により、学士の学位を有する者と同等以上の資格を有すると認められる者

4. 2020年度春季開講科目及び単位数

法学部法学科、経営学部経営学科及び教職課程は、1年間につき合計34単位の範囲内で、また、大学院法学研究科、大学院経営学研究科は、1年間につき合計10単位の範囲内で、各募集科目一覧の授業科目のうちから、履修科目を選択することができます。

授業科目の選択にあたってご不明な点等がありましたら、下記までお問い合わせください。

朝日大学 学事二課（科目等履修生係） TEL 058-329-1079

5. 授業期間・授業時間帯

【授業期間】

前学期 2020年4月 4日（土）から2020年7月17日（金）まで

後学期 2020年9月24日（木）から2021年1月19日（火）まで

【授業時間帯】

I 時限 9時00分から10時30分まで

II 時限 10時45分から12時15分まで

III 時限 13時10分から14時40分まで

IV 時限 14時55分から16時25分まで

V 時限 16時35分から18時05分まで

VI 時限 18時30分から20時00分まで

6. 入学検定料・学費

(1) 入学検定料

5,000円（複数の学部等の授業科目の履修を希望する場合も同額です。）

(2) 学 費

① 入学金 10,000円

② 授業料

【一 般】 1単位につき10,000円

【本大学卒業生】 1単位につき 7,000円

（注1） 本大学卒業生（大学院修了生を含む。）については、入学検定料及び入学金は免除されます。

（注2） 授業料は、履修する授業科目の合計単位数に1単位あたりの授業料を乗じた金額となります。

7. 出願手続

(1) 出願期間

2020年1月15日（水）から2020年2月7日（金）〔締切日必着〕

(2) 出願書類

① 入学願書（所定用紙）

② 履歴書（所定用紙）

③ 志願理由書（所定用紙）

④ 履修計画書（所定用紙）

- ⑤ 受験票・写真票（所定用紙）
- ⑥ 入学資格を証明する書類（本大学卒業生（大学院修了生を含む。）は不要）
 - ア. 高等学校を卒業された人は、卒業証明書
 - イ. 大学入学資格検定又は高等学校卒業程度認定試験に合格された人は、合格証明書
 - ウ. 上記以外の人は、それぞれの入学資格を証明する書類

(3) 出願方法

出願書類は所定の用紙を用いて作成し、一括同封の上、出願期間内に書留で郵送（締切日必着）又は学事二課窓口へ直接提出してください。また、入学検定料については、出願期間内に本学指定口座へ電信扱いで振り込んでください。

なお、複数の学部等の授業科目の履修を希望される人は、前記(2)出願書類のうち、⑤の書類は履修を希望する学部等ごとに作成してください。

また、その他の書類は、原本を1部とし、残り必要部数はコピーしたものでも差し支えありません。

※ 出願書類を持参される場合の受付時間は、次のとおりです。

平日 : 9時から17時まで

土曜日 : 9時から13時まで

（日曜日、1月18日（土）は受け付けできません。）

(4) 出願書類提出先及び入学検定料振込先

【出願書類提出先】

〒501-0296 岐阜県瑞穂市穂積 1851

朝日大学 学事二課 科目等履修生係

【入学検定料振込先】

大垣共立銀行穂積支店 普通預金口座 No. 86596

口座名義人 学校法人 朝日大学

(5) 出願上の注意

- ① 出願書類の年月日については、全て西暦にて記入してください。
- ② 出願書類が不備のものは、受け付けできません。
- ③ 外国人の方は、「住民票」に記載の氏名を記入してください。ただし、日本名を登録してある場合は、日本名を用いることができますが、その場合は、全ての出願書類を同一の氏名で統一してください。
- ④ いったん受理した出願書類及びいったん納付した入学検定料については、いかなる理由があっても返還することができませんので注意してください。

(6) 受験票

受験票は、出願手続き完了後、郵送しますので、試験当日、必ず持参してください。なお、試験日の前日までに受験票が届かない場合は、学事二課までお問い合わせください。

8. 選考方法

次のとおり面接を行い、面接結果及び出願書類を総合的に判定することにより受入れの可否を決定します。

(1) 面接日時

2020年2月17日（月）

・法学部法学科	15時から
・経営学部経営学科	15時から
・大学院法学研究科	16時から
・大学院経営学研究科	11時から
・教職課程	15時30分から

(2) 面接会場

朝日大学（詳細は別途案内します。）

9. 選考結果の通知

2020年3月10日（火）に選考結果通知書を郵送します。

10. 入学手続き

入学手続案内書に基づき、入学手続締切日〔2020年3月17日（火）〕までに必要書類（科目等履修生証用の写真及び住民票）を提出し、学費を納付していただきます。

なお、いったん受理した入学手続書類及びいったん納付した学費は返還することができませんので注意してください。

11. その他

学内への自家用車の乗入れはできませんので、公共交通機関をご利用ください。

(法学部及び経営学部用)

※

(写真貼付欄)

2020年度 春季
朝日大学科目等履修生入学願書

ふりがな		性 別	生年月日	
氏 名		男・女	(西 暦)	年 月 日
現 住 所	〒 ー TEL () ー			
緊 急 時 連 絡 先 (勤務先等)	〒 ー TEL () ー			
出願資格	(いずれかに○を付してください。*2020年3月までに該当する見込みの者も同じ。) 1. 高等学校又は中等教育学校を卒業した者 2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者(通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。) 3. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの 4. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 5. 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者 6. 文部科学大臣の指定した者 7. 大学入学資格検定規程により文部科学大臣の行う大学入学資格検定に合格した者 8. 高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者 9. 本大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの			

(注) ※印の欄は記入しないでください。

履修科目表（※本表は記入しないでください。）

[illegible]

(大学院用)

※

(写真貼付欄)

2020年度 春季 朝日大学科目等履修生入学願書

ふりがな		性 別	生年月日	
氏 名		男・女	(西 暦)	年 月 日
現 住 所	〒 ー TEL () ー			
緊 急 時 連 絡 先 (勤務先等)	〒 ー TEL () ー			
出願資格	<p>(いずれかに○を付してください。*2020年3月までに該当する見込みの者も同じ。)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者 2. 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者 3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者 4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者 5. 日本国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者 6. 外国の大学その他の外国の大学(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者 7. 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者 8. 文部科学大臣の指定した者 9. 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時において22歳に達したもの 10. その他本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者 			

(注) ※印の欄は記入しないでください。

履修科目表（※本表は記入しないでください。）

[illegible]

(教職課程用)

(写真貼付欄)

※

2020年度 春季
朝日大学科目等履修生入学願書

ふりがな		性 別	生年月日	年 月 日
氏 名		男・女	(西 暦)	
現 住 所	〒 ー TEL () ー			
緊 急 時 連 絡 先 (勤務先等)	〒 ー TEL () ー			
出願資格	(いずれかに○を付してください。) 1. 学士の学位を有する者又は2020年3月までに学士の学位を授与される見込みの者 2. 中学校教諭又は高等学校教諭の普通免許状を有する者 3. 教育職員免許法施行規則第66条の4の規定により、学士の学位を有する者と同等以上の資格を有すると認められる者			

(注) ※印の欄は記入しないでください。

履修科目表（※本表は記入しないでください。）

[illegible]

履 歴 書

※ _____

ふりがな 氏 名	-----	性 別	生年月日 (西 暦)	年 月 日
		男 ・ 女		
現住所	〒 — TEL () —			
緊急時連絡先 (勤務先等)	〒 — TEL () —			
年 月 (西 暦)	学 歴 [高等学校卒業から(ただし、在留資格「留学」で入学しようとする者は、小学校入学から)学歴を記入してください。 さらに、大学等で研究生として在学経験がある場合は、その期間も記入してください。]			
年 月 (西 暦)	職 歴			

年 月 日

上記のとおり相違ありません。

氏 名 _____ 印 _____

志願理由書

[illegible]

(注) ※の欄は記入しないでください。

履 修 計 画 書

ふりがな 氏 名				受験番号	※	
開講区分	授業科目名	単位数	学 期	※ 曜日・時限	※ 備 考	
				曜日 時限		
				曜日 時限		
				曜日 時限		
				曜日 時限		
				曜日 時限		
				曜日 時限		
				曜日 時限		
				曜日 時限		
				曜日 時限		
				曜日 時限		
				曜日 時限		
合 計	科目	単位				

(注)※の欄は記入しないでください。

なお、開講区分欄には「法学科」、「経営学科」、「法学研究科」、「経営学研究科」、「教職課程」のいずれかを、また、学期欄には「春季」とそれぞれ記入してください。